



2018年度

大分大学高等教育開発センター

学習ボランティア読み聞かせサークル

「ゆい〜結い〜」



活動報告

定例会（勉強会）

2018年

4月 5日（木）新入生勧誘活動

場所：大学

内容：新入生に向け勧誘のビラ配り

4月14日（土）勉強会 14：00～16：00

場 所：大分大学 図書館グループ演習室4

内 容：各自絵本の紹介、新入生にサークルについての紹介と説明

参加者：中山・櫛村・加藤・橋本・佐藤

テーマ：「春を感じる絵本」

櫛村

○「わたしのワンピース」作／にしまきかやこ 出版社／こぐま社

○「たんぼぼ」作・絵／平山和子 出版社／福音館書店

○「ずーっとずっとだいすきだよ」絵と文／ハンス・ウィルヘルム 訳／久山太市 出版社／評論社

加藤

○「さとのはる やまのはる」作／新美南吉 絵／村上勉 出版社／チャイルド本社

○「14ひきのぴくにく」作・絵／いわむらかずお 出版社／童心社

佐藤

○「しろいうさぎとくろいうさぎ」文・絵／ガス・ウィリアムズ 訳／松岡享子 出版社／福音館書店

○「うさぎのおうち」作／マーガレット・ワイズ・ブラウン 絵／ガス・ウィリアムズ 訳／松井るり子
出版社／ほるぷ出版

○「たんぼぼ」作・絵／甲斐信枝 出版社／金の星社

5月12日（土）勉強会 14：00～16：00

場 所：大分大学 図書館グループ演習室4

内 容：小学校育成区クラブのボランティアについての説明と読み聞かせの絵本

参加者：中山・橋本・上野・加藤・佐々木・佐藤

テーマ：「小学校低学年から中学年に読み聞かせの絵本」

中山

○「ハンタイおばけ」作／トム・マックレイ 絵／エレナ・オドリオゾーラ 訳／青山南

出版社／三ツ村教育図書

○「ないたあかおに」作／浜田廣介 絵／野村たかあき 出版社／講談社

○「でんしゃだって」作／二見正直 出版社／ブロンズ新社

○「わたしのかさはそらのいろ」作／あまんきみこ 絵／垂石眞子 出版社／福音館書店

○「わがままくまさん」作／ねじめ正一 絵／高畑那生 出版社／そうえん社

橋本

- 「しらがあいつてきかせましょう」文／河竹黙阿弥 編／齋藤孝 絵／飯野和好 出版社／ほるぷ出版
- 「きゃあああああああクモだ！」作・絵／リディア・モンクス 訳／まつかわまゆみ 出版社／評論社
- 「大きなわる〜いオオカミがっこう」作・絵／ジョナサン・アレン 訳／久山太市 出版社／評論社
- 「かぼちゃスープ」作・絵／ヘレン・クーパー 訳／せなあいこ 出版社／アスラン書房

上野

- 「はじめてのおつかい」作／筒井頼子 絵／林明子 出版社／福音館書店
- 「まんじゅうこわい」作・絵／川端誠 出版社／クレヨンハウス

加藤

- 「まゆとおに」作／富安陽子 絵／降矢なな 出版社／福音館書店
アンパンマンの絵本

6月16日（土）勉強会 14：00～16：00

場 所：大分大学 図書館

内 容：講演会 スタッフ打ち合わせ 小学校育成クラブで読む絵本

参加者：中山・櫛村・橋本・佐藤

テーマ：「小学校低学年中学年に読み聞かせの絵本」

中山

- 「おちゃのじかんにきたとら」作・絵／ジュディス・カー 訳／晴海耕平 出版社／童話館出版

櫛村

- 「しりたがりやのふくろうぼうや」作／マイク・サラール 絵／デービッド・ビースナー 訳／せなあいこ
出版社／評論社

佐藤

- 「ちびくろ・さんぼ」作／ヘレン・バンナーマン 絵／フランク・ドビアス 訳／光吉夏弥
出版社／岩波書店
- 「ちびくろさんぼのおはなし」作・絵／へれん・ばなーまん 訳／なだもとまさひろ 出版社／径書房

7月14日（土）勉強会 14：00～16：00

場 所：府内町 絵本カフェ「みちくさ」

内 容：「小学生・夏の読み聞かせの絵本」

参加者：中山 橋本 櫛村 加藤 佐藤

中山

- 「うみいろのバケツ」作／立原えりか 絵／永田萌 講談社
- 「かばくん」
- 「ライオンをかくすには」作／ヘレン・スティーヴンズ 訳／さくまゆみこ ブロンズ新社

テーマとは別に

- 「ミッフィーとほくさいさん こどもと絵で話そう」構成／菊地敦巳 文／国井美果 美術出版社

橋本

- 「やまとうみのゼリー」著／井上コトリ 小学館
- 「だれのものでもない岩鼻の灯台」 文／山下明生 絵／町田尚子 絵本塾出版

- 「ねこのおすし屋さん」著／鈴木まもる 偕成社
- 「海の小学校」作／あまんきみこ 絵／伊東恵美 本願寺出版社
- 佐藤
- 「きつねみちは、てんのみち」 作／あまんきみこ 絵／松成真理子 童心社

8月25日(土) 勉強会 14:00～16:00

場 所：大学ファミマのスペース (大学図書館が工事で閉鎖の上人数も少なかったので)

**内 容：文化祭・講演会・鴛野小学校育成クラブ・学童保育「あすらん」の打ち合わせ
これまで読んだ本の話など・・・**

参加者：櫛村 中山 上野 橋本 佐藤

9月15日(土) 勉強会 14:00～16:00

場 所：大分大学 図書館グループ演習室4

内 容：鴛野小学校育成クラブの報告 講演会の報告 昔話の絵本 紹介したい本

参加者：櫛村 中山 上野 橋本 佐藤

佐藤

- 「三びきのこぶた」イギリスの昔話 絵／山田三郎 訳／瀬田貞二 福音館書店
- 「かちかちやま」再話／おざわとしお 画／赤羽末吉 福音館書店
- 櫛村
- 「どんなにきみがすきだかあててごらん」作／サム・アクブラットニィ 絵／アニタ・ジェラーム
訳／小川仁央 評論社

- 「かぼちゃスープ」作・絵／ヘレン・クーパー 訳／せなあいこ アスラン書房

上野

- 「せかいでさいしょのポテトチップス」 文／アン・ルノー 絵／フェリシタ・サラ
訳／千葉茂樹 B L 出版

中山

- 「いぬのおしりのだいじけん」文／ピーター・ベントリー 絵／松岡芽衣 訳／灰島かり ほるぷ出版
- 「にゃーご」作・絵／宮西達也 鈴木出版

橋本

- 「ぼんぼん山の月」作／あまんきみこ 絵／渡辺洋二 文研出版
- 「ケチャップれっしゃ」作・絵／ザ・キャビンカンパニー すずき出版

10月13日(土) 勉強会 14:00～16:00

場所：大学ファミマのスペース (人数が少なかったので)

内容：学園祭の準備・鴛野小学校育成クラブ報告 次回の準備

参加者：櫛村 上野 佐藤

上野

- 「パンダ銭湯」作／ツペラツペラ 絵本館
- 「ブレーメンのおんがくたい」グリム童話 絵／ハンス・フィッシャー 訳／瀬田貞二 福音館書店

佐藤

○「はらぺこあおむし」大型絵本 作・絵／エリック・カール 訳／もりひさし 偕成社

11月10日(土)勉強会14:00~16:00

場 所：大分大学図書館 グループ演習室4

内 容：小学生に読み聞かせの絵本

参加者：中山 上野 橋本 佐藤

橋本

○「クリスマスの夜はきをつけて」(ジュリー・サイクス ティム・ワーンズ たなかあきこ 文溪堂)

○「にじいろのしまうま」(こやま峰子 やなせたかし 金の星社)

佐藤

○「ながーいおはなのブタくん」(キース・フォークナー ジョナサン・ランバート ときありえ 文化出版局)

○「あたしもびょうきになりたいな」(フランツ＝ブランデンベルク アリキ＝ブランデンベルク

ふくもとゆみこ 偕成社)

○「ぼく びょうきじゃないよ」(角野栄子 垂石眞子 福音館書店)

12月 8日(土)勉強会・クリスマス会14:00~16:00

場 所：府内町 絵本カフェ「みちくさ」

内 容：小学生向けの絵本・クリスマスの本

参加者：中山 上野 加藤 櫟村 佐藤

櫟村

○「はやくはやくっていわないで」(益田ミリ 平澤一平 ミシマ社) 大人向け?自分用に・・・

加藤

○「ふわふわふとん」(カズコ・G・ストーン 福音館書店)

○「ゆきのひのステラ」(メアリー＝ルイーゼ・ゲイ 江國香織 光村教育図書)

○「きつねとうさぎ」(F・ヤールブソワ Y・ノルシュテイン こじまひろこ 福音館書店)

中山

○「ちいさいきみとおおいきいぼく」(ナディーヌ・ブラン・コム オリヴィエ・タレック 礒みゆき

ポプラ社)

上野

○「ちいさなもみのき」(マーガレット・ワイズ・ブラウン バーバラ・クーニー かみじょうゆみこ

福音館書店)

佐藤

○「ゆうぐれ」(ユリ・シュルヴィッツ さくまゆみこ あすなろ書房)

○「だいこんはエライ」(久住昌之 福音館書店)

○「岸边のふたり」(マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット うちだややこ くもん出版)

○「ぼくのおべんとう」「わたしのおべんとう」(スギヤマカナヨ アリス館)

1月12日(土)勉強会・来年度の活動について 14:00~16:00

場 所：大学ファミマのスペース (図書館が借りれなかった)

内 容：小学生向け読み聞かせ絵本 気になる絵本

参加者：上野 櫛村 佐藤

櫛村

○「げんきなマドレーヌ」(ルドウィッヒ・ベーメルマンズ 瀬田貞二 福音館書店)

○「みつつのねがいごと」(マーゴット・ツェマック 小風さち 岩波書店)

佐藤

○「きつきつぎゅうぎゅう」(ジューリア・ドナルドソン アクセル・シェフラー ながくぼれいこ
ほるぷ出版)

○「ありがたいこってす」ユダヤの民話から(マーゴット・ツェマック わたなべしげお 童話館出版)

○「たいせつなこと」(マーガレット・ワイズ・ブラウン レナード・ワイズガード うちだややく
フレーベル館)

○「しんせつなともだち」(方軼羣 村山知義 君島久子 福音館書店)

○「ゆきのひのおくりもの」(ポール・フランソワ ゲルダ・ミューラー ふしみみさを 鈴木出版(パロル舎))

○「うかいのうがい」(さくらせかい ブロンズ新社)

2月16日

中止

3月23日(土) 卒業生を送るお茶会 勉強会 14:00~16:00

場 所：絵本カフェ「みちくさ」

内 容：テーマなし(好きな絵本を!)

参加者： 櫛村 上野 橋本 佐藤

大分市鴛野小学校育成クラブ (第3土曜日 13:00~13:30)

月 日	読んだ絵本	読み手	感想
2018年 5月19日	はじめてのおつかい (筒井頼子 林明子 福音館書店) わたしのワンピース (にしまさかやこ こぐま社) まゆとおに (富安陽子 降矢なな 福音館書店)  	上野わかな 加藤 瑞紀	12名 初めての鴛野小学校での読み聞かせで緊張した。 「わたしのワンピース」中の「ララン、ロロン」の繰り返しのところをどう読むか迷った。「まゆとおに」は面白がって聞いてくれた。「はじめてのおつかい」はみんな知っている絵本であるがよく聞いてくれた。
6月16日		佐々木かなえ 橋本ありす 佐々木	8人 つかみを失敗。でもよく聞いてくれた嬉しかった。顔の表情で反応してくれているのがわかった(橋本) 絵が込み入っていて見づらかった。
7月21日	うみいろのバケツ (立原えりか 永田萌 講談社) ライオンをかくすには (ヘレン・スティーヴンズ さくまゆみこ ブロンズ新社) うみべのいす (内田麟太郎 nakaban (ナカバン) 佼成出版社) 	中山真理子 上野わかな	6人 二人が同じ様な静かな感じの本になってしまった。 それでもよく聞いてくれた。

8月18日	<p>そらとぶでんしゃ (アンマサコ 講談社)</p> <p>わたし、お月さま(青山七恵 刀根里衣 NHK出版)</p> <p>みんなびっくり(長新太 こぐま社)</p> <p>めっきらもっきらどおんどん(長谷川摂子 ふりやなな 福音館書店)</p>	<p>櫛村南帆</p> <p>代役(佐藤真由美)</p>	<p>3人</p> <p>子どもの人数が少ないので申し訳ないという連絡もらったが、聞いてくれる人がいたら嬉しいので出かけた。当番の急な発熱のため代役で対応。このような時のためにも予備本の準備が必要</p>
			
9月15日	<p>ぼんぼん山の月(あまんきみこ 渡辺洋二 文研出版)</p> <p>ケチャップれっしゃ(ザ・キャビンカンパニー 鈴木出版)</p> <p>いぬのおしりのだいじけん(ピーター・ベントリー 松岡芽衣 灰島かり ほるぷ出版)</p> <p>にゃーご(宮西達也 すずぎ出版)</p>	<p>橋本ありす</p> <p>中山真理子</p>	<p>6人</p> <p>食い入るように聞いてくれた。</p> <p>4冊読んで、子どもたちは少し疲れていたけど、それでも終わったら話しかけてくれた。</p>
10月20日	<p>ブレーメンのおんがくたい(グリム童話)</p> <p>(ハンス・フィッシャー 瀬田貞二 福音館書店)</p> <p>ねむいねむいねずみとおばけたち(佐々木マキ PHP研究所)</p> <p>カミさま全員集合!(内田麟太郎 山本孝 岩崎書店)</p>	<p>上野わかな</p> <p>橋本ありす</p>	<p>7人</p> <p>ちょっと長かったのか少し眠そうだった。</p> <p>おばけがどこにいるか探していた。</p> <p>神様のことを知らないらしくキョトンとしていた。</p>
11月17日	<p>じごくのさたもうでしだい(ひかりのくに)</p> <p>おすしのせかいりょこう(金の星社)</p> <p>うそつきのつき(文溪堂)</p> <p>おまえうまそうだな(ポプラ社)</p>	<p>中山真理子</p>	<p>7人</p> <p>11月1日がお寿司の日ということで「おすしのだいりょこう」を選んできた。</p>
12月15日	<p>マドレーヌのクリスマス(ルドウィッヒ・ベーメルマン ス 江國香織 BL出版)</p> <p>ちいさいきみとおおきいぼく(ナディーヌ・ブラン・コ</p>	<p>上野わかな</p>	<p>7人</p> <p>めがねうさぎで掴みはよかったかな</p>

	ム オリヴィエ・タレック 礒みゆき ポプラ社) めがねうさぎ (せなけいこ ポプラ社) わらうほし (荒井良二 学研)		「わらうほし」は詩的で少しわかりにくかったかも 長めの「ちいさいきみとおおきいぼく」もよく聞いてくれた。
1月19日	さるのオズワルド (エゴン・マラーセン 松岡享子 こぐま社) あたしもすっごい魔女になるんだ! (ミッシェル・ヴァン・ゼブラン 金原瑞人 小峰書店) ぐりとぐらの1ねんかん (なかがわりえこ やまわきゆりこ 福音館書店)	上野わかな 加藤 瑞紀	6人 「さるのオズワルド」は言葉遊びに気づいてくれるかな?と思って読んだ。子どもたちもオズワルドの気持ちに共感してくれたかなと 「あたしもすっごい魔女になるんだ!」は話が面白かった。子ども達もストーリーが気になっていたよう 「ぐりとぐらの1ねんかん」ではみんな楽しく一年間を見ていくことができた。
2月16日	みっつのねがいごと (マーゴット・ツェマック 小風さち 岩波書店) 14ひきのさむいふゆ (いわむらかずお 童心社) ゆきのひ (エズラ・ジャック・キーツ きじまはじめ 偕成社)	櫛村南帆	5人 とても静かに聞いてくれたと思う。 『みっつのねがいごと』では、「知ってる!」とよく反応してくれた。
3月16日	どろんこハリー (ジーン・ジオン マーガレット・ブロ	上野わかな	10人

	<p>イ・グレアム わたまべしげお 福音館書店)</p> <p>はなをくんくん (ルース・クラウド マーク・シーモン ト 木島始 福音館書店)</p> <p>どんなにきみがすきだかあててごらん (サム・マクブラットニィ アニタ・ジェラーム 小川仁央 評論社)</p>	<p>櫟村南帆</p>	<p>鴛野小学校での最後の読み聞かせ みんなよく聞いて くれていて絵本の中 で探したりして 笑って楽しそうに 読み聞かせを聞いて くれた。</p>
--	---	-------------	---

学童保育「あすらん」

月 日	読んだ本	読み手	感想
8月24日	<p>そらとぶでんしゃ (アンマサコ 講談社)</p> <p>わたし、お月さま (青山七恵 刀根里衣 NHK出版)</p> <p>四角いくらげの子 (今江祥智 石井聖岳 文研出版)</p> <p>ジャック船長とちびっこかいぞく (ピーター・ベントリー ヘレン・オクセンバリー やましたはるお BL出版)</p>	<p>櫟村南帆</p> <p>加藤瑞紀</p>	<p>30人</p>

時間	読んだ本	読み手	感想
11:00～	はらぺこあおむし (大型絵本) (エリック・カール もりひさし 偕成社) おまえうまそうだな (宮西達也 ポプラ社) 知らざあ言って聞かせやしょう (河竹黙阿弥 斎藤孝 飯野和好 ほるぷ出版)	中山真理子 橋本ありす	10人
14:00～	さるのオズワルド (エゴン・マチーセン 松岡享子 こ ぐま社) おふろだいすき (松岡享子 林明子 福音館書店) 三びきのやぎのがらがらどん ノルウェーの昔話 (マー シャ・ブラウン 瀬田貞二 福音館書店) はらぺこあおむし (エリック・カール もりひさし 偕成社)	上野わかな 櫛村南帆 上野 櫛村	10人

- ・目的が「ゆい」を知ってもらうためものだったのでその効果は少しあったと思う。
- ・呼び込みをしたら結構反応があり以外と来てくれた。
- ・チラシを作成する予定ができなかったのが残念だった。あったら良かったと思う。
- ・屋外ということプラス後ろを車が通ったりして声が聞きにくかったと思う。
- ・読み手の声が小さかった。
- ・まわりがざわざわしていて聞き手が集中できない環境だった。
- ・屋外だと思いもしないハプニングがあった。蜂が飛んできて本にとまったりもした。
- ・ストーリーが長い本が続いた。

大分大学高等教育開発センター「協育」ネットワーク推進事業
NPO 法人大分県「協育」アドバイザーネット「協育」プログラム開発事業

第6回『子どもと本を結ぶあなたへ…』講演会

日時：2018年9月8日(土) 9:15～(受付)

場所：大分大学旦野原キャンパス 教養教育棟1階

・受付 9:15～

＜会場＞教養教育棟1階 14号教室

・9:30～9:45『図書館に児童室ができた日』＜学生による読み聞かせ＞

・9:50～開会のあいさつ

・10:00～12:00 『講演会』

演題

『子どもと本の幸せな出会いのために私たちができること』

東京子ども図書館 理事長 張替恵子氏

「子ども時代の読書や留学体験、公共図書館や東京子ども
図書館の活動をとおして、感じてきたこと、願っていること」



☆張替恵子(はりかえ けいこ)氏 プロフィール☆

1976～77年、米国ウェスタン・ミシガン大学へ留学 1978年、慶応義塾大学図書館・情報学科卒業

東京都日野市立図書館勤務を経て、1993年より東京子ども図書館職員

2015年6月、同館理事長に就任 武蔵野大学非常勤講師

＜共著＞『児童図書館サービス論』(理想社)、児童向け訳書に『ブータレとゆかいなマンモス』(学研)

『黒ネコジェニーのおはなし』1～3(共訳・福音館書店)、『図書館に児童室ができた日』(徳間書店)等

・12:00～13:00 休憩

☆教養教育棟1階 14号教室 昼食会場

☆教養教育棟1階 13号教室 東京子ども図書館出版物等展示

＜会場＞教養教育棟1階 13号教室

・13:00～14:00 『交流会』

「講演会講師 張替恵子氏を囲んで」



受付

高木日向子（学生読み聞かせボランティア「ゆい（結い）」卒業生）

上野わかな（学生読み聞かせボランティア「ゆい（結い）」2年生）

江山 翔太（学習ボランティア「コネクト」2年生）

講演会司会

中山真理子（学生読み聞かせボランティア「ゆい（結い）」4年生）

講師紹介

中山真理子

読み聞かせ実演

櫛村 南帆（学生読み聞かせボランティア「ゆい（結い）」

2年生）

交流会記録

全 員（5名）



今回は、張替先生を招いての講演会で非常に貴重な機会を得ることができたと感じました。張替先生は、初めてお会いしたのですが親しみやすくほんわかした雰囲気の方で自然と話に引き込まれていきました。講演会では、先生が今までの人生の中で出会った人たちや本、経験を聞くことができました。幼少時代、特に先生のお父様が民族系の本を好んでいたことから本と関わる生活をしてきたこと、その影響もあって大学は図書館情報学を学んだことなどを話され、子どもの頃から自然と本と関わる機会があったことが今の先生の仕事にも繋がっていることを知りました。図書館員として働く中で感じたり、学んだ子どもと本の関わり方についてもなるほどと思わされましたが、同時に人生についても学ばされました。

私も小さい頃は母から読み聞かせをよくしてもらっていて、母に読書の楽しさや良さを教えてもらいました。そのため読書の良さや大切さを分かってはいましたが、普段からあまり読書をする方ではないので、読書と聞くと勝手に罪悪感のようなものを感じていました。先生にこのことについて質問させてもらおうと、先生は「いつかこの本はよかったと思えるような素敵な本に出会えるはず。その出会いを大切に」とおっしゃいました。私はその言葉を聞いて、本を楽しむということを忘れていたことに気づかされました。本も人や出来事と同じように人生の中で出会うものの一つであり、数ではなく心を動かされたその一瞬がとても大切だということをとて感じました。思い返せば夢中になって読んだ本もあったので、あの頃の気持ちを思い出し、これからはまた素敵な本への出会いを求めて本を楽しんで読もうと思いました。

今回の講演会では本当の意味で本を楽しむということを教えてもらうことができました。個人的にこのことについて知れたのはとてもよかったです。今後のサークル活動においてもこの気持ちを忘れずにいようと思います。最後に、このような機会を設けてくださってありがとうございました。

『きっちょむフォーラム』参加

日 時 2018年12月5日(水) 14:50~16:20

場 所 大分大学 教養教育棟 35号教室

参加者 上野わかな 加藤瑞紀 橋本ありす

発表内容 (15分程度)

① 読み聞かせ

「知らざあ言って聞かせやしょう」(橋本さん)

② ゆいについて発表

ーパワポで説明

ゆいの紹介、具体的な活動(毎月の勉強会、蒼陵祭での読み聞かせ)、

活動の成果(活動を始めた動機、活動を通しての変化)、授業への影響、学生同士で学ぶことの意義など

③ 質疑応答

多くの先生方が参加されていた。同じく発表していた学生などから活動についてなど色々質問された。ひとつゆいを知ってもらおうきっかけになった。